



社会福祉法人 恩賜財団

3月号

愛知県同胞援護会だより

特別養護老人ホーム春緑苑 第200号

特別養護老人ホームとよた苑 第117号

身体障害者療養施設春日苑 第163号

知的障害者更生施設サンホーム豊田 第70号

養護老人ホーム若草苑 第24号

平成17年3月15日発行



おかげさまで200号！

昭和62年6月1日に創刊して以来、毎月発行し、今回で200号となりました。

目次

法人事務局P.2	とよた苑・東山デイサービスP.10~12
春日井・とよたグループ（節分会）P.3	若草苑P.13
春緑苑P.4~7	サンホーム豊田P.14
春日苑P.8~9	春日井・とよたグループP.15~16

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

法人事務局

平成十七年度新規採用者 就職事前研修会開催

二月十一日（金）、春緑苑地域交流センターにて、平成十七年度の新規採用予定者五十二名、および平成十六年度の中途採用職員二十五名を対象に、就職事前研修会が行われました。

午前中は、田中専務理事から



▶抱負を述べる新規採用職員

「法人の指針」、「介護保険制度改正法案について」、「能力・成果主義的な人事制度への移行」、「四月から職員として守ってもらうこと」などについての講話があり、その後、新人一人ひとりが抱負を述べました。

また午後からは、澤木事務局長から、「法人の沿革」についての説明があり、約五時間の事前研修を終了しました。

愛知大会「福祉QC発表」で 優秀賞と奨励賞

二月十二日（土）、五年に一度開催される民老協主催の第三回愛



▲優秀賞をいただいた特養春緑苑「アンタッチャブル」の発表

交通事故ゼロにむけて

二月十七日（木）春日井地区、十八日（金）豊田地区にて、それぞれ春日井・豊田両警察署から講師をお招きし、全職員を対象とした交通安全講習会を行いました。



◀春日井地区

豊田地区▶

知大会が、名古屋国際会議場にて行われ、午後からの「福祉QC発表」に、当法人から二サークルが出場しました。

その結果、特別養護老人ホーム春緑苑の「職員の所在をはつきりさせよう」が優秀賞、ケアハウス



春緑苑の「健康で快適な生活を送ろう」が奨励賞を受賞しました。今後も、良質なサービス提供を追及するため、QC活動に一層励んでいきます。

永年勤続表彰

二月十二日（土）に開催された愛知大会において、十年の永年勤続職員として次の六名が表彰を受けました。

- ・鈴木 里美 (特養春緑苑)
- ・鶴飼 美津子 (春緑苑在宅介護支援事業所)
- ・安藤 信 (特養とよた苑)
- ・松山 聡子 (とよた苑居宅介護支援事業所)
- ・田口 裕之 (東山デイサービス)
- ・都築 尚幸 (若草苑デイサービス)



節分会で福を呼ぶ!



今年も各施設で
大盛り上がり



▶利用者さん主演
「桃太郎鬼退治」
迫月満点



みなさん健康で
お過ごしください



▶キヤー、福の神さん



▲楽しい節分の日が過ごせました



▲みごと鬼に命中!

▶迫りくる鬼に勇敢に立ち向かいます!



春緑苑

福祉の職場に興味津々

二月九日(水)、十日(木)、春日井市立南城中学校の生徒さん三名が来苑されました。居室の掃除や洗濯物たたみをしたり、利用者相手に生徒さん手作りのカルタゲームで遊んだり、利用者の皆さんから昔話を聞いたりしながら、しばしの間、楽しく過ごしていただきました。

初めての老人ホーム訪問ということで高齢者の方と話すのが少々難しかったという感想も聞かれましたが、福祉の世界に対し今まで



▲手作りカルタで仲良くゲーム中

以上に興味や親しみを持ってもらうことができたと思います。また来てくださいね!

アツアツ天ぷらに舌鼓



▲「私、これが食べたいわ。」

二月十五日(火)、春緑苑恒例のバイキング食を行いました。今回のメニューはバイキング初登場の茶碗蒸し(二種類)をはじめ刺身の盛り合わせ・土手煮・うなぎの長焼き・サンドウィッチ・揚げたてのアツアツ天ぷら・黒豆の煮物・里芋煮など主菜・惣菜からデザートまで創作料理も加えながら、合計十八種類の料理でせまってみました。

テーブル花とキャンドルライトを施した食卓はいつもとは一味違う雰囲気を出しています。バイキング食を心待ちにしていた利用者

さんは、皆さんとても楽しそうで、その笑顔を垣間見るだけで、冬の寒さも吹っ飛びそうな勢いでした。料理の味についても大変好評で「今度いつやるの?」と早くも次回開催の督促が聞かれる程でした。

● 出会いと別れ

〈入苑〉

近藤 美津江さん 九十七歳

三月一日付で入苑されました。

〈退苑〉

松林 久子さん 八十五歳

二月十一日、永眠されました。

大喜 一雄さん 八十六歳

二月二十四日、永眠されました。

故人のご冥福をお祈り申し上げます。

退職職員(二月二十八日付)

特養春緑苑 介護士 堀田 久美

美しい雛人形で心はピンク

夏祭り等の行事に協賛していただいているボランティア団体「のぞみ」さんから、七段飾りの立派な雛人形を寄贈していただきました。早速、苑内ロビーに飾り、利用者・家族・来客者及び職員の日を楽しませていただくと同時に、「回想法」の一助として役立たせていただいております。

3月誕生者紹介

岡 静子さん	九十九歳
森 節治さん	九十一歳
吉田 津多恵さん	八十六歳
稲垣 たつみさん	八十四歳
小林 まきさん	八十一歳
大橋 里子さん	八十歳
荒木 ゆき子さん	七十九歳
鷺津 清夫さん	七十八歳

以上八名の方です。おめでとうございます。

● 三・四月の行事予定

三月二十一日(月) 彼岸法要
三月二十八日(月) 誕生会
四月一日(金) 辞令交付式
四月上旬 花見会
四月中旬 花祭り

気分は既に春爛漫! 「素敵な春」をありがとうございます!!



▶とてもよいお顔のお雛様です

デイサービス

デイサービスの鬼退治

一月三十一日(月)から二月三日(木)の四日間、節分会で豆まきを行いました。

「鬼は外!福は内!」。職員扮する赤鬼と青鬼がどこからともなく現れると、利用者の皆さんが、豆を鬼にめがけて一斉に遠慮なく投げました。鬼たちはもうたじたじで、たいへん盛り上がりました。

ところで、どうして節分の日には豆をまくのでしょうか?一説によれば穀物や果実には、「邪気を払



▲鬼もタジタジ...

う霊力」があると考えられており、豆をまくことでその霊力により邪気を払い、福を呼び込むと考えたといわれています。春を迎えるにあたって邪気や災難を払い、新しい年の福運を願うものだとそうです。見事に鬼を退治したので、今年も皆さん、元気で健康に過ごすごとができると思います。

訪問入浴サービス

水分補給について

入浴後の水分補給が大切だということ、皆さんもご存知だと思います。それでは何故必要か知っていますか?それは、入浴時、私達はおよそ三〇〇ccもの汗をかいているからです。

体内から排出された水分は、もちろん補わなくてはなりません。人間の体内において、水分が占める割合は成人で約六〇%なのです。この水分は、汗となって体温を一定に保ったり、血液として細胞に栄養を運んだり、老廃物を排出したりと、生きていくために大切な

グループホーム

みんなで準備

グループホームでは、朝、昼、夕の三食、利用者の皆さんと職員と一緒に、食事の準備をしています。

もやしのひげ取りをしたり、野菜を切ったり、できた料理を器に分けたりと皆さんたいへん協力的役割を果たしています。

適切な水分の摂り方として、まず一日に約一・五リットの水分を摂取することを心がけましょう。一度に多量の補給は効果がないので、数回に分けて飲むことをおすすめします。特に起床時、入浴の前後、外出の前後、就寝前などの汗をかきやすい時間帯がおすすめです。

一日のうちで毎回同じものではあきてしまいます。そこでアルカリイオン水やスポーツドリンク、ミネラルたっぷりの麦茶など、味に変化をつけて水分補給をしてみてはどうでしょうか。



▲公平に分けようね

新任職員紹介

グループホーム(三月一日付)

介助員 岩田 広子

①昭和27年5月27日

②A型

③押花、草花の栽培

④やさしさと知識と技術を身につけ、お年寄りの力になれるよう努めます。

老人介護支援センター

認知症セミナーが終了しました

認知症をテーマに1月と2月に計4回にかけて行った「認知症セミナー」が終了しました。4日間で延べ150名を超える方の参加を頂き、主催した私たちとしても本当に有意義な楽しい時間を過ごせました。

外部講師としては、医療の現場からは名古屋徳洲会総合病院副院長・久保田鉄也先生、保健の現場からは春日井市健康福祉部健康推進課保健師・富田雅子先生にお越し頂いて、医療・保健・福祉のそれぞれの観点から認知症のケアについて総合的に学習できる機会を提供できたのではないかと考えています。参加者の方からもご好評を戴いておりますので、また来年度も認知症をテーマにこのようなセミナーが企画できたらと考えています。

●今後の福祉講座の予定

「転倒予防・閉じこもり予防のための足指爪ケア」

【日時】3月18日(金)14時～15時30分

【講師】春日井市健康福祉部健康推進課
富田雅子保健師

【会場】春緑苑地域交流センター

※参加費は無料です。

※定員になり次第申込終了です。

〈お申込先〉

電話 (0568) 88-8303

FAX (0568) 88-7938

メール syunryokusien@mc.ccnw.ne.jp
春緑苑老人介護支援センター 水野

ショートステイ
作業療法でお雛様づくり

寒暖の差が激しく、春が待ち遠しい季節になってきました。

ショートステイでは、「春」をテーマとした作業療法に取り組んでいます。現在作成しているのは、紙皿を雛壇に見立てたお雛様です。

「そういえば、私がお嫁に持ってきたお雛様はどこ行ってしまったかな。」「今度ひ孫が生まれるで、女の子やったらこれ持って帰るわ。」など会話が弾むなか、思いのちぎり紙をバッグに貼り、お雛様のお顔を描いて完成!!

でき上がったお雛様が、エレベーター内でお待ちしています。心

の込もった暖かいお雛様を是非ご覧ください。



▲できあがった作品を手にニコッリ

居宅介護支援事業所
高齢者の財産管理

高齢や疾病の影響などから、判断能力が不十分になった方々は、財産を管理したり、介護サービス

契約を結んだり、遺産分割の協議をすることなどが難しい場合があります。

判断能力が衰えても、本人の希望に合った生活が送れるようにするために「成年後見制度」があります。

この制度は、本人や親族、市町村などが家庭裁判所へ申し立てることにより、本人に「後見人等」が選出され、「後見人等」が、本人の身のまわりの事柄にも目を配りつつ、財産、契約などの保護、支援をするものです。親族、法律、福祉の専門家などの個人や、法人単位でも選ばれる場合があります。

また、事前に自分の意思で代理人(任意後見人)を選び契約して、判断能力が衰えた際の意向を伝えておき、将来に備えることもできます。

手続きや、詳細内容の確認は家庭裁判所ですが、行政、法律、福祉の専門家の支援もありますので機会があれば活用してください。

ヘルパーステーション

十人十色で
いい味出しています

ヘルパーには、ステーションを拠点として活動する常勤ヘルパーと、自宅を拠点として活動する登録ヘルパーがいます。ステーションでは田中所長を先頭に、活気に満ちあふれた職場づくりが行われています。厳しさの中にも愛情たっぷりの「カツ」を入られながら前進していく毎日です。

ケア先から勉強になる話や楽しい話を持ち帰ってくる時もあります。悩んで帰ってくる時もあります。そんな時、すぐに聞いてくれる仲間がステーションにはいます。常に新しい発想の持ち主、明るく何でも笑って飛躍してしまおうぞと、天家、ドタバタの行動派と個性を上手に出して合っています。



▲私たちが春緑苑ヘルパーの顔です!

ケアハウス春緑苑

ケアハウス「渡り世間に鬼はな〜」
ハッピーエンドで
マツケンサンバを踊りました！
♪ 節分公演会々 ♪



▲毎日練習したおかげで大成功に終わりました

二月三日(木)、この日の演芸会のためにケアハウスの皆さんは毎日、劇と踊りの練習を重ねてきました。節分にちなんで、知る人ぞ知る毎週木曜日にテレビで放映されるあのドラマを「渡り世間に鬼はなし」とケアハウス風にアレンジし、準備段階から利用者の皆さんで作りました。マツケンサンバのあのまばゆい着物も全て手作り！練習の甲斐あってか、本

番は客席から盛んに笑いが湧き、劇も踊りも大成功に終わりました。「はあ、これでやつと肩の荷がおりた〜ぐつすり眠れそうだわ。」との安堵の声から「毎日の練習をしなくなるのも淋しいねえ」、「テレビでマツケンサンバが流れると、つい見ってしまう。私もあのキラキラの衣装着たなんて夢みたい。」という声まで…。今回の思いを胸に次回はどうな事に挑戦していくのか。乞うご期待です。



▲金色の衣装がなんとまあでやか！

▼知る人ぞ知る「幸楽」を出来る限り再現しました



▲「鬼仲良く居室を回ります」

この指とまれ！
おいしい物を

食べに行きま〜よう
♪ 回転寿司徳兵衛へ行きま〜た♪

「久しぶりにお寿司が食べたい。」の一声で参加者十名、一月十日(木)に回転寿司徳兵衛へ行ってきました。開店と同時にお店に入って皆さん食べたいたネタを注文しました。「二人で二千円も食べちゃった。平日も中トロもカニもみそもどれもおいしかった〜」、「お客さんが私たちだけだったからお店の人もすぐ握ってくれた。」
次回はどこへ行こうかな？



▲「おいしいを通り越しておいしすぎます。」

手羽先・どて煮が大好評！
おなかいっぱいバイキング



▲おなかいっぱいだけど、流れるお寿司に目うつりしちゃっ

3月誕生者紹介

中西 邦夫さん	八十五歳
亀山 トミさん	八十三歳
木村 寿男さん	七十三歳
大橋 道子さん	六十九歳
生田 勝さん	六十七歳

三・四月の行事予定

三月二十日(日)	愛知万博へ日帰りの旅
三月二十一日(月)	春の彼岸法要
三月二十八日(月)	誕生会
四月上旬	お花見会
四月中旬	茶話会
四月中旬	花まつり

利用者さんご紹介

春日苑



▲食堂に飾られている
「岩崎美和さんコーナー」



▲私にも会いに来てね。
オセロ得意です

～岩崎美和さん～
春日苑を利用されている岩崎美和さんは、絵がとて上手で、また絵を描いている時は、真剣そのもので、様々な色を使い工夫し、誰よりも楽しんでる表情を見せてくれます。
障害を持つ前は、漫画家になること

を夢見て描き、専門学校にて勉強されていました。へそその夢に向かって日々イラストを描き続けています。時には職員の似顔絵を描き皆を喜ばせてくれます。
春日苑の食堂に岩崎美和さんコーナーがあり、沢山の絵が飾られています。是非見に来てください。

～鈴木由美さん～
春日苑の新しい仲間を紹介します。鈴木由美さんです。星座はおとめ座です。明るく、とても優しい、頑張り屋さんです。
いつも素敵な笑顔で「おはよう」と声をかけてくれます。そんな由美さんが、皆は大好きです。



▲どうぞよろしく

節分会のスナッフショット



▲みんなそろってポーズ



▲鬼だよ～!! 豆まかないと

ニット活動のコース細工



▲でき上がりが楽しみ!

春日苑では、利用者の皆さんをより深く知るために、また、生活の質の向上につながる何かを見つけて、日常生活に取り入れることを目的に、週三回（火・木・土、十四時～十六時まで）ユニットごとで活動をしています。

その中で、「ビーズ細工を作ろう」という活動を三年前から継続して行っています。今では活動に参加するメンバーも定まり、ユニット活動の時間以外でも、ビーズ細工をやりたいという声が大きくなってきましたので、ユニットでの活動から、ビーズ教室、クラブへ展開させようと動いています。

利用者の皆さんと一緒にビーズ細工を行ってくれる先生、ボランティアを大募集しています。興味のある方はぜひご連絡ください。

（連絡先）

☎（〇五六八）八八―五五九三

身体障害者療養施設春日苑

相談員 渡辺

第二回愛知県身体障害者療養施設職員研修会

介護士 梶井 菜穂子

二月九日（水）、一宮市にある身体障害者療養施設「あすか」に

障害者生活支援センターだより

早いもので、今年度ももう終わろうとしています。支援センターでは、三月三十日（水）に、今年度最後の行事として、スポーツ・レクリエーションを行う予定です。前回とは違った趣向も凝らしていますので、楽しみにしていてください。

来年度もより魅力ある行事を企

て行われた第二回愛知県身体障害者療養施設職員研修会に、安藤副主任介護士とともに参加させていただきました。

今回の研修は、「接遇」をテーマに行われました。最初にひまわり福祉会常務理事 岡部昭子氏から「接遇」についての講話をいただいた後、グループに分かれロールプレイを行いました。

ロールプレイでは、グループにより対応の仕方が違い、勉強になりました。この経験を生かし、利用者が快適に過ごせるよう支援していきます。

画でできるよう、今年度の反省を生かして職員一同努力していきたいと思っておりますので、ご支援。ご協力のほどよろしく願っています。

支援センター直通電話

（〇五六八）八八―七六三七

ファックス

（〇五六八）八八―五七〇四

emait

kasugashien@mc.cciw.nc.jp

までどうぞ。

3月誕生者紹介

小島 久美子さん	三日
大見 友子さん	六日
武田 道房さん	七日
大池 美千代さん	七日
加藤 優さん	九日
武藤 美南子さん	十一日
西脇 鈴子さん	十六日
野々山 登億恵さん	十八日
長崎 千鶴子さん	十九日
足立 千春さん	二十一日
成瀬 春之さん	二十七日
小椋 順子さん	三十日
森塚 ノブ子さん	三十日

以上十三名の方々です。おめでとございます。

●四月の行事予定

四月一日（金） 辞令交付式

花見会

四月七日（木）

レクの日



とよた苑

小学生との交流



▲手作りのお菓子や踊りを堪能しました

二月十一日（金）、古瀬間小学校の児童の皆さん九名が、手作りの鬼まんじゅう、クッキー、ういろうを持って慰問に来てくださいました。

それらをいただいた利用者の皆さんは、「とてもおいしいね」「上手に作ってあるね」と、たいへん喜んでみえました。また、合唱やソーラン節を披露していただき、息のあった歌声と迫力のある踊り

にとっても感動され、拍手喝采が沸き起こりました。

●ありがとう！
市の介護相談員さん

▲いつもいろいろ話をきいてくださりありがとうございます

月に二回、豊田市の介護相談員さんが二名来苑されます。いつも親身になって話を聞いてくださる市の介護相談員さんを心待ちにされている利用者さんも多くいらっしゃいます。

また、市の介護相談員さんもとよた苑を利用して見なさんの名前と顔を覚えられ、一人ひとりに声をかけてくださり、お二人の明るい笑顔が、利用者さんの支えになっています。

利用者さんが職員に気兼ねなされ、なかなか言い出せない悩みを上手に聞き取っていただいております。施設と利用者さんの掛け橋になっていただいております。

●出会いと別れ

（入苑）

- 福岡 かほるさん 八十八歳
 二月八日付けで入苑されました。
 羽矢 キミ子さん 八十五歳
 二月十日付けで入苑されました。
 三宅 カズエさん 八十三歳
 二月十六日付けで入苑されました。
 酒桶 信子さん 七十四歳
 二月十七日付けで入苑されました。
 姫田 すみさん 九十五歳
 二月二十一日付けで入苑されました。
 小澤 千代子さん 八十歳
 二月二十五日付けで入苑されました。
 （退苑）
 青木 ヤエ子さん 八十六歳
 二月九日に永眠されました。
 高木 久子さん 八十八歳
 二月九日に永眠されました。

◆書道クラブ◆



利用者作品展



◆生花クラブ◆

3月誕生者紹介

- 吉橋 かねのさん 九十五歳
 二月二十一日に永眠されました。
 藤嶋 かずるさん 七十九歳
 二月二十二日に永眠されました。
 ご冥福をお祈りいたします。
- 田中 シズコさん 九十六歳
 松木 清恵さん 九十三歳
 日吉 ハルエさん 九十一歳
 松下 よ志さん 八十七歳
 清水 絹子さん 八十六歳
 鈴木 スミさん 八十二歳
 伊藤 いのさん 八十二歳
 小栗 シゲさん 八十一歳
 浅野 須美子さん 八十一歳
 森中 葉子さん 七十六歳
 以上十名の方々です。おめでとうございます。

デイサービス

ハンドベルクラス紹介

デイサービスでは、毎月第二木、金曜日にハンドベルクラブを行なっています。



▲ハンドベルって楽しいネ

小森先生の御指導のもと、常時十二〜十五名が参加されています。今回は「美しき天然」と「花」が課題曲に選ばれ、皆様それぞれのパートを一生懸命練習しました。

休憩時間には、利用者のKさんがリクエストされた、森山良子さんの「さとうきび畑」を先生が歌ってくださいるなど、とても楽しい時間を過ごされています。

そして、七夕会やクリスマス会に、大勢の利用者の皆様の前で、日頃の練習の成果を発表します。

澄んだハンドベルの音色と、クラブの皆様の元気な歌声、これからもステキな二重奏を期待しております。

弥生句会作品

病棟の夜の長さよ起きてみつ寝てみつ時計の針は進まず
如月や木の枝陽を受け春を待つ

寒風の中寒と上向く

神谷 みのるさん

段飾りひ孫に送るおひなさま

川本 富子さん

雛人形飾って喜ぶ孫娘

お雛さま早く仕舞って縁を待つ

雛祭り覗き見しては白酒を

ひな祭り飾った人形もう二十

バレンタイン孫に貰った恵比寿顔

那須 源吉さん

年男 裸姿の天下 祭

節分や豆蒔く集い運生寺

銀世界猫の足跡彼方此方と

寺澤 和昭さん

習字作品



東山デイサービス

わたしの楽しみ

デイサービスでは、利用者の皆さんがそれぞれご自分のやりたいことを行っています。今回は、いつも二人で仲良く作品づくりをしていらっしゃる日比野コギンさんと日比野千代子さんを紹介します。お二人が現在取り組んでいるのが、折り紙を使った人形や、ひな祭り飾るおひな様の台などです。人形作りでは、決まった折り方を覚えるのがまずひと苦勞で、さらに均一に折るのがなかなか難しいそうです。日比野千代子さんは、「見本を見てはすぐにはできないけど、想像力が豊かになっていいですよ。家でも孫やひ孫と一緒に折っていますよ。これをデイサー



▲作業をするお二人



▲出来上がった作品を手に

ビスに来て作るのが楽しいです。また、日比野コギンさんは、「手や頭を使って物忘れ防止になります。仕上がった時の達成感がなんとも言えません。」と作業をしながら話をしてくれました。今後はかわいいポプリケースや白鳥を作りたいと話すお二人には笑顔が絶えませんでした。

3月誕生者紹介

成田	かまさん	九十二歳
吉田	はる江さん	八十八歳
鈴木	アサノさん	八十八歳
田村	稔さん	八十五歳
森	みさをさん	八十四歳
岡田	忠夫さん	八十三歳
福元	ツユさん	八十三歳
丹羽	完一さん	七十七歳
林	五郎さん	七十三歳
今井	茂雄さん	六十八歳
森本	源一郎さん	六十八歳
正木	滋保さん	六十七歳

ケアハウス豊田

雪の日を楽しむ

二月に入ってから、各地まれに見る大雪となりケアハウス周辺も一面の銀世界となりました。滑って転んでは大変と、さっそ



▶雪ダルマ完成!
チャームポイントはお鼻の「花」です

く雪かきを多くの方の応援で行い、人が通れる程の通路が出来ました。せっかくなら外に出て来たのだから楽しんで、食堂西側に大雪ダルマを作りました。馴れ馴れしいかか

St.バレンタインデー

愛する想いを伝えることができるとの日に、職員が手作りのスライスマーモンドを使った「プロランタン」とハート型のクッキーを可愛くラッピングし、愛のメッセージを添え、利用者の皆さん全員に夕食時、手渡しました。特に男性からは満面の笑みが見られ、

えもあるものになり、出来ばえに「よく出来た!」と満足。午後には積もったばかりの雪も味わい一日を満喫しました。



▲昔は食べたりもしたよ...ほんの少しだけ味わってみました

女性からは「大好きな言葉が書いてあり嬉しかった。」などの声が聞かれました。

♡笑顔がみたいから...
心を込めて送ります。
あなたに思いやりと
愛を...♡



▲いや〜照れるな〜♡

クイズのコーナー

- 一〇一 一生に一度しか会わないこと。
一世一〇 一生のうちたった一度のこと。

悠々自

思のままにゆったりと過ごすこと。

方美人

だれに対しても抜け目なくふる舞う人。

おこしものづくり



二月二十四日(木)、食堂に飾られたひな人形に色を添えようと、男性も仲間に入りおこしものを作

天□爛漫

自然のままにふる舞うこと。

* * *

認知症防止のため、頭の体操にと四字熟語の穴うめ問題などを掲示板に貼り出したところ、事務所へ質問にみえる利用者が増えました。さらには辞書片手に答えを考える方も多く、毎回楽しみにされているようです。今回、以前、出題した一部を載せてみました。皆さんは何問正解しましたか?

りました。米粉を練り色をつけ、木枠にはめて固め、懐かしい様々な色のおこしもののできあがりしました。作っている間は昔懐かしい思い出話で盛り上がりました。「昔、家で必ず作ったな〜」「うちの親はこんなふうで作ってたよ!」「懐かしいね〜!」と昔に戻ったおこしものづくりを楽しまれたようです。

3月誕生者紹介

沼本 久夫さん 八十九歳
板倉 ふじ子さん 八十二歳

クイズの答え

一〇一 一生に一度しか会わないこと。
一世一〇 一生のうちたった一度のこと。
悠々自 思のままにゆったりと過ごすこと。
方美人 だれに対しても抜け目なくふる舞う人。

天□爛漫 自然のままにふる舞うこと。
次回魚へんに挑戦です。

若草苑

幼稚園児に満面の笑み

二月二十四日(木)、豊田市今町の大和幼稚園の園児さん五十一名と、先生三名が慰問に来てくださいました。

かわいらしい園児さんたちが嬉楽室に入ってくると、普段ではみられないほどの満面の笑みで利用者さんがお出迎え。劇として三歳児は「おだんごパン」、四歳児は「カチカチ山」、五歳児は「孫悟空」を披露してくれました。利用者から「かわいいねー。」との声は何度もあがり、本当にうれしそうでした。

園児さんが帰る時には、利用者全員でバスまで見送り、「また来てね。待ってるよ。」と声をかけ、バスがみえなくなるまで手を振りました。

大和幼稚園のみなさんまた来てくださいな。



▲じょうずだったよ。また来てね!

3月誕生者紹介

後藤 俊男さん	四月 六日
羽瀧 静子さん	四月 十日
古谷 茂さん	四月 十三日
齊藤 アサさん	四月 二十二日
廣瀬 三千枝さん	四月 三十日
黒島 貢さん	四月 三十一日
赤司 信子さん	

3・4月の行事予定

三月十七日(木)	平芝公園梅見会
三月十八日(金)	天翔フォーラム慰問
三月十九日(土)	崇化館中学校校麦の会慰問
四月十三日(水)	スーパージェットマジシャンズ慰問

デイサービス

犬とのふれあい

二月八日(火)、豊田市動物愛護ボランティア養成講座で認定された。訪問活動犬。三頭がやってきました。利用者の中には、犬は好きだけど普段は接する機会がない方も多くみえて、今回の来所を楽しみにされていました。

利用者に活動犬が近づくと、「おとなしい犬だねえ。」「ほえないね。」など様々な感想を持たれたようです。また、犬を撫でたり、飼い主の方と談笑されたりと犬とおして思い思いに楽しい時間が過ごせました。



▲癒しに役、ありがとう

みんなで童謡ダンス

二月四日(金)、馴染みのある曲に合わせて踊る「童謡ダンスの会」のみなさんが来所されました。ハワイアンのような動きで童謡の曲に合わせて歌いながら、楽しく手足を動かし踊り、参加された利用者からは「楽しかったー」、「いい運動になった。」などの感想が聞かれ、たいへん好評でした。

また、最後には、先生に本格的なハワイアンを披露していただき、利用者・職員一同、感動しました。

3月誕生者紹介

加藤 あや子さん	九十二歳
藤枝 トドメさん	九十二歳
岡田 操さん	九十歳
荒井 謙吉さん	八十九歳
伊藤 文子さん	八十九歳
山田 かね子さん	八十九歳
新井 けさるさん	八十八歳
三岡 徳松さん	八十八歳
黒谷 みつよさん	八十七歳
松永 八重子さん	八十六歳
村知 ふさるさん	八十四歳
加藤 佐紀子さん	八十三歳
山本 春のさん	八十二歳
高井 ミネさん	八十一歳
畔柳 美枝子さん	七十六歳
平野 文雄さん	七十五歳
伊藤 茂さん	七十二歳
大津 時子さん	五十八歳

サンホーム豊田

野見デイサービスセンターが

開所します！

平成十七年四月、サンホーム豊田に隣接して、デイサービスセンターが開所することになりました。十八歳以上の知的障害者・重症心身障害者が対象となっており、定員は十五名です。

親切で、元気のあふれた楽しい場所になるよう、支援していきます。今後とも、よろしくお願ひします！



▲オープン間近です！

地域交流外出がますます！！

サンホーム豊田では、利用者の皆さんが施設の外に出て、地域に

地震体験してきました！！

二月一日（火）に豊田消防署本部へ利用者十三名、職員四名で地震体験に行ってきました。

利用者の方は、揺れを感じたらすぐに机の下に隠れることができ、いつもの訓練の成果が見られた気がしました。

また、実際に火事があつたらどう逃げればいいのか？などの質問も多く聞かれました。



▲高早く机の下に移動できました！

今回の体験は、触れる機会をより多く持つてもらおうと、これまでの作業班別外出や誕生者外出に加えて、今年一月から「地域交流外出」を始めました。

第二回目となる二月二十日（日）は、岡崎東公園までのドライブを楽しみました。参加された五名の利用者さんは、好天に恵まれ大勢の人でにぎわう公園内で、思い思いの時間を過ごし、笑顔があふれていました。

利用者の防災への意識を高めると同時に、職員としても、今後どのような訓練をしていったらいいのか、災害時にどう利用者の避難誘導にあたったら良いのかなどを考えさせられました。

この体験を生かし、今回参加できなかった利用者、職員に災害の恐ろしさ、避難の仕方など今後の訓練を通して伝えていきます。

利用者さんの絵

今月は、吉脇幸子さんがサンホームの仲間である中島百代さんの似顔絵を描いてくれました。

幸子さんと百代さんはとっても仲良しです。一緒にお話をしました。

こちらの相談員さん

山田章貴さんは、本当に元気いっぱいの方で、サンホームの良きムードメーカー的存在です。いつも笑顔が絶えず、一緒にいる私たちにもその楽しさを分けてくれます。

また、仕事以外のことになると、エッチな話が得意で、お酒が入ると少し大変です。



年齢より若く見える章貴さんは、サンホームの太陽です。

り、散歩をしたり、時には二人そろってドリフの真似をして皆を笑わせたりと、いつも元気いっぱいです。

これからも仲良く、楽しく生活していきましょう。



3月誕生者紹介

井上 欽子	八日
鍋田 泰忠	八日
青柳 政彦	九日
井上 利博	十二日
今泉 浩明	二十四日
尾崎 慎也	二十四日
細井 愛	二十九日

おめでとーございます。

三・四月の行事予定

三月三日（木） ひな祭
 三月六日（日） 豊田マラソン
 三月二十日（日） バスハイク
 三月三十日（水） 四月二日出
 お花見

法人を

支えていただいた方々

二月一日～二月二十八日(敬称略、順不同)

春日井グループ

春緑苑

●特養

寄付金

前並美鈴・立岡紀子・梶田幸彦・河村ひろ子・武内喜代子・加藤ユキ子・山本満子・石里雅恵

●寄付物品

大林純ヤクルト・阿南和久織物かね子・真野とさ子・森野由・眞田トコ子・坂本高美子・水野芳治・アカチヤン食品古田イック・吉田多恵・嶋田千江子・加藤つや子・中央台小学校・梶田マハ子・繁津清夫・佐藤章・岡島美ふ・坂本たか・新築菜園・近藤美津江

●ボランティア

【森の会】吉藤花子・栗田由美子・黒柳邦子・岡田容子・近藤よし江・花川千衣子・嶋田明美・小島光子・日比野伊津子・嶋田幸子・山田理恵・若原貞子・安藤ゆう・豊田雅子・中岡忠・中岡義野子・西山貴子・日比野恵美子

●JERTマルエス奉志(尾崎理恵)

【心を唱う会】山本休乃・野村美穂子・立岡紀子・高岡尚夫・三小田敏子・杉野子・可児とし子・森勇

【よつば会】中尾孝子・橋本さち子・鈴木節子・伊藤栄・岩崎とめ子・大西美栄子

【あじさいの会】岡本富子・金子瑞美子・滝田貞美子・水野由美

【餅の会】平田加代子・中野光子・山下和子

【オレンジの会】味知照子・江崎幸子・江崎貞知子

【愛知県警察学校】酒田光洋・長崎浩之・松江行史・佐藤元彦・加藤守人・藤又良明・廣澤利・大島周平・加世田達成・細川大介

【ももの会】ノ谷君子・木村醇子・近藤登美子・赤坂千枝

【オモロリス会】細川淑子・藤波節子

【豊愛会】大野豊愛・水坂紗映子・沢村季栄・浮田とし子

【福田真子】入替いつ子

【マといの会】保木井恵子・吉田和子・武弘子・辻あけみ・吉川好子・長尾悦子・原口武子

【はぐるまの会】三島恵美子・藤田寿美子・近藤幸江・古川時

【JJAの会】水野和子・安藤梅子

【JJAクラブ】足地徳昭10名

【南城中学校】福里里幸・伊藤静香・小林知美

【春日井中学校】児童49名

【春日井中学校】インターアクトクラブ(長崎かおる・竹田愛里・佐々木直子・伊藤今日子・和田ゆづ紀・伊藤高学・高本麻里子・安藤崇文・鈴木博介・吉田英樹・玉野歩・美枝野有里)

【個人】中野悦子・梶田幸彦・中島静子・川本久子・中島静子・林千穂子・山本満子・石里雅恵

●デイサービス

●寄付物品

平井武・中川一・井村律子

●ボランティア

伊藤弘子・辻村由美子・嶋田洋子・三宅佐喜子・坂本千代子・伊藤かず江・近藤光枝・吉田あけみ・清水佐紀子・前川貞志子・中川律子・小原貞子・豊田照子・梶田日都子・長崎洋子・山口君子・白根俊夫(絵画教室)・大塚志ま江(絵字紙教室)・水野範風(詩吟教室)・福垣啓二(ハーモニカ教室)・坂島喜代子(パソコン教室)・中根英男(六人組)・寺の会・ホロス健康センター

●ショートステイ

●寄付金

内山千代子・牛田忠雄

●寄付物品

須藤武社・松本なみ・織村カネ子・長谷部喜美子・平井武・市岡忠博・高谷鈴子・嶋川喜美子・大西文子・渡辺玉江

●ボランティア

【下ミソの会】近藤美登里
【心を唱う会】可児とし子・桜井幸子・尾崎直子・山田雅子・小野淑子・山本休乃
【春日井仲間会】梶田直子・小池みち子・山内奈美江・道田静恵・森田浩子・高橋紀子・山口空子・大石三恵・白木薫・石川まさみ・各務美子・平越智子
【たかのみ会】田中謙輔・田中妙子・立岡紀子・山本花子・池田与里子・情又栄子・安藤昭雄・志藤隆秀・大岡慶子・上村加津美・名高知子・遠藤静子・遠藤直(6名)・遠藤隆(2名)・近藤科子・小林寿美子・斎藤美津子
【JJA会】藤田ツル子・中岡邦子・水野洋子・市原ますみ・高橋秀・長江澄子・伊藤千枝子
【高森白たんばの会】辻丸晴江・小本曾主子・森崎靖子・浜本幸子・矢吹匡子

●支援事業所

●寄付物品

福垣幸二(かしわばらイデイカル)・大野かね子・鈴木久子・佐多福占・青木芳子・磯部セツ子

●ケアハウス

●寄付物品

坂本美代子・織村かね子・福垣照子・小林カク・加藤志ま・加藤芳子・平井雪子・嶋田美代子・青山満栄・佐藤美恵子・若田ミサ子・福垣晴子・澤田栄子・宮下和次

●ボランティア

中国軍曹・中岡忠・野村邦子・嶋田幸子・二鬼ユスカ・梅村半穂・梅田寿子・落合節子・小松本眞智・大石高恵・神馬照子・豊節子・岡田容子

春日苑

●寄付金

大村昭彦

●寄付物品

大路美香・石原小百合・高山満男・酒井カイロブラクテ・イック・アカチヤン食品・林里美・野々山登信・岩原貞紀子

●ボランティア

加藤貞子・藤野博・長谷川裕紀・福田三子・森佳代子・黒岩真理子・長谷川千香・固定千景・水野孝昭・山本繁子・菊池生子・新屋ヒサ子・森の会・梅村半穂・柴田智恵子・袴田淳子・小林純子・林邦代・シスター・牧山

とよたグループ

とよた苑

●特養

●寄付物品

小栗シゲ子・杉崎鈴子・佐藤出雲殿・矢野安藤ゆり子・青木ヤエ子・二宅カズエ・日古ハルエ・桜花学園大学・藤嶋かず美・慈恵福祉保健専門学校・古瀬岡グリーンパーク自治会・深津こう・製鉄一

●ボランティア

高岡敬・古瀬岡小学校(9名)・五ヶ丘クロトーパー会(鈴木満・久保)

●デイサービス

●寄付物品

那須寿吉・佐藤シツエ・原田榮二・土井康子・藤江幸徳・鈴木八重・川本富子・加藤静子

●ボランティア

工藤和子・高岡幸子・森本麻裏・須藤信子・ハンドベル愛音

●ケアハウス

●寄付物品

村山ちよ子・越谷志まき・政寿会二種クローニンクラブ・栗山光枝・寺田明美・小林清作

●ボランティア

片山登志子・山崎栄美子・八和田美栄子・佐川登志恵子・岡崎タカ子・永田久子・丸山野添平・松三陽子・黒野茂著・島崎牧子・大岩すみ子・木下浩美・今井紅彦・加茂川成寿会老人クラブ(2名)

栗山デイサービスセンター

●寄付物品

張谷成子・寺澤和昭・宇野るい子・日比野千代子・那須源古・岡田典生子・有馬ナシ・平松花子・神谷純子・日比野勇・佐田悦子・二井兼夫・高橋三ツ代

●ボランティア

オホリナクラフ・観望庵

若草苑

●養護

●寄付物品

坂スズセン・中川邦彦・古井清一

●ボランティア

大和幼稚園・豊化館中学校長の会

●デイサービス

●寄付物品

民謡西馬会・杉山由紀子
【ボランティア】
坂本悦子・藤田ダンス・民謡西馬会・水井忠美子・水井佑貴・動物愛護ボランティア

サンホーム豊田

●寄付物品

福岡弘枝・小島さなえ・野村美香・深津久美子・戸嶋奈美

●ボランティア

【ボランティア】
夏目弘・中原理美

▼“エルムウッド・コート・ライフケア”
レストホーム、スタジオ、ピラタイプの施設がある



一月二十二日(土)から三十日(日)まで、社会福祉法人福利厚生センター主催の海外研修に参加させていただきました。以下にその概要を報告いたします。

＊ ＊ ＊

ニュージージーランドでは、ピラ(二戸建)・スタジオ(一室を買取)・レストホームと自立の度合いによって三つの施設が選べます。ピラ

とスタジオ(日本ではケアハウスに相当する)タイプは介護がいらぬ人が対象であり、介護が必要になれば、レストホームへ移っていきます。また、レストホームに入居している人で認知症が発症すると、特別な病院へ行きユニットケアを受けます。日本のようなグループホームは基本的にはありません。以前は、四十床ほどの施設やアットホームなグループホーム的な施設がありました。経営上成り立っていかず、現在は大きな施設が造られているとのこと。

また、日本の老人福祉センターのような支援センター(政府の支援のない独立したNPO法人)があり、在宅の高齢者を支える要となっています。ニュージージーランドでは、この支援センターの存在が地域住民に根付いており、例えば、独居の高齢者の姿を最近見かけなくなると、地域住民や銀行からセンターのほうへ電話がかかり安否の確認

海外研修
レポート

特別養護老人ホーム 春緑苑

主任介護士

粕谷光代

オーストラリア・ニュージージーランド

ニュージージーランド

を行うということがあるそうです。センターの職員は十名で、実際活動しているのは有料ボランティア千二百人・無料のボランティア(健全な老人)四百五十人もおり、活動内容は、話し相手・ガーデナー・訪問サービスなどが主ですが実際の仕事は情報提供が主で、高齢者にサービスを選んでもらうよう支援しているとのことでした。

ニュージージーランドは、二〇五〇年には六十五歳以上の割合が人口の二十五%になるといわれています。今までは、すべて税金で賄ってききましたが、今後は賄いきれない状況になるとのことです。日本のように個人が積み立てをして老後に備えてもらわなければいけないと、政府も考えているという話がありました。また、独立心が旺盛

で、家族と暮らす(二世帯)文化がないので日本のように家族介護の方向も考えているようです。

今回オーストラリア・ニュージージーランドと研修にいかせていただき日本との違いを学ぶことができた良い体験となりました。今後の介護にこの経験を生かし良質なサービスを提供していきます。



◀こちらがピラタイプの二戸建の家

編集後記

桜の花も膨らみはじめ、だんだん春めいてきました。寒がりな私にとっては、大好きな季節の到来です。よく祖母と一緒に近くの川の土手へつくしを探りにいきました。はかまをとって卵とじや炒め物にして食べたものです。

やがて、春緑苑にも新しい風、新入職員がやってきました。期待と不安で胸一杯の新入職員を迎えることとなります。

つくしの花言葉は「向上心・努力」だそうです。当時のフレッシュな気持ちを思い返し、向上心を持って飛躍の年度となるよう頑張ります。